

甲子園大学の授業科目等に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、甲子園大学学則第11条第2項、第11条の2第2項及び第31条第2項の規定に基づき、授業科目等に関する必要な事項を定める。

(授業科目等)

第2条 授業科目、単位数及び卒業要件については、別表第一のとおりとする。

(教職課程に関する授業科目)

第3条 教職課程の設置により開設する授業科目及び単位数は、別表第二のとおりとする。

(公認心理師試験受験資格に係る授業科目)

第3条の2 公認心理師試験受験資格に係る授業科目及び単位数は、別表第三のとおりとする。

(履修の上限)

第4条 各年度において授業科目を履修し、単位を取得することができる上限は次のとおりとする。ただし、資格取得のための授業科目の履修については、この限りでない。

学部・学科	取得上限単位数
栄養学部・栄養学科	58 単位
栄養学部・フードデザイン学科	58 単位
心理学部・現代応用心理学科	46 単位

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、授業科目に関する必要な事項は、学部教授会の議を経て、学部長が定める。

(規則の改廃)

第6条 この規則の改廃は、評議会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、平成22年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、栄養学部栄養学科及び同フードデザイン学科の平成23年度以前の入学者については、なお従前の例による。
- 3 改正後の別表第一のうち、心理学部現代応用心理学科にかかるものについては、平成23年度以降の入学者に適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、栄養学部栄養学科及び同フードデザイン学科の平成 24 年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、平成 25 年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、平成 26 年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

別表第一

栄養学部 栄養学科 総合教養科目

区 分		授業科目	単位数			摘 要
			必修	選択 必修	選択	
基礎演習科目		基 礎 セ ミ ナ ー I	2			全て必修 3 単位
		基 礎 セ ミ ナ ー II	1			
一般教養科目	人文 科学 系列	歴 史 学			2	必修を含み 2 単位以上 修得すること
		食 と 文 化	2			
		文 学 概 論			2	
		文 学 特 論			2	
		日 本 語 表 現			2	
		哲 学			2	
		生 命 倫 理			2	
		心 理 学 入 門			2	
	社会 科学 系列	法 学 入 門			2	2 単位以上修得すること
		日 本 国 憲 法			2	
		経 済 学 入 門			2	
		経 営 と 文 化			2	
		社 会 学 入 門			2	
		異文化コミュニケーション論			2	
	自然 科学 系列	教 育 学			2	必修を含み 11 単位以上 修得すること
		数 学 の 基 礎			2	
		統 計 学 入 門	2			
		生 物 の 化 学			2	
		化 学 I	2			
		化 学 II	2			
		化 学 実 験	1			
		生 物 学 I	2			
		生 物 学 II	2			

区 分	授業科目	単位数			摘 要
		必修	選択 必修	選択	
外国語科目	総 合 英 語 （ 前 期 ）	2			必修を含み4単位以上 修得すること
	総 合 英 語 （ 後 期 ）	2			
	英 会 話 初 級 （ 前 期 ）			2	
	英 会 話 初 級 （ 後 期 ）			2	
	英語で読む健康科学			2	
	T O E I C 英 語			2	
	映 像 メ デ ィ ア 英 語			2	
	朝鮮韓国語初級（前期）			2	
	朝鮮韓国語初級（後期）			2	
	朝鮮韓国語中級（前期）			2	
	朝鮮韓国語中級（後期）			2	
健康管理科目	ス ポ ー ツ 理 論			2	2単位以上修得すること
	健 康 管 理 と 栄 養 学			2	
	ス ポ ー ツ 実 技			2	
情報処理科目	情 報 処 理 演 習	2			必修を含み2単位以上 修得すること
	情 報 処 理 応 用 演 習 A			1	
	情 報 処 理 応 用 演 習 B			1	
教養演習科目	学 生 生 活 入 門 I			2	2単位以上修得すること
	学 生 生 活 入 門 II			2	
	地 域 協 働 論			2	
キャリア支援科目	キ ャ リ ア デ ザ イン I			2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン II			2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン III			2	
卒 業 要 件	総 合 教 養 科 目	28単位以上修得すること			

栄養学部 栄養学科 専門科目

授業科目	単位数			摘 要
	必修	選択 必修	選択	
社 会 ・ 環 境 と 健 康 I	2			
社 会 ・ 環 境 と 健 康 II	2			
社 会 ・ 環 境 と 健 康 III	2			
公 衆 衛 生 学 実 習	1			
解 剖 学	2			
生 理 学	2			
生 化 学 I	2			
生 化 学 II	2			
臨 床 医 学 I	2			
臨 床 医 学 II	2			
臨 床 医 学 III	2			
臨 床 医 学 IV	2			
解 剖 学 ・ 病 理 学 実 習	1			
生 理 学 実 習	1			
臨 床 検 査 学 実 習	1			
生 化 学 実 験 I	1			
生 化 学 実 験 II	1			
食 品 学 I	2			
食 品 学 II	2			
食 品 学 III	2			
食 事 設 計 論	2			
食 品 安 全 論	2			
食 品 学 実 験	1			
食 品 の 安 全 衛 生 管 理 実 習	1			
食 品 加 工 学 実 習	1			
食 事 設 計 論 実 習	1			
基 礎 栄 養 学	2			
基 礎 栄 養 学 実 験	1			
栄 養 マ ネ ジ メ ン ト	2			
応 用 栄 養 学 I	2			
応 用 栄 養 学 II	2			
応 用 栄 養 学 III	1			
応 用 栄 養 学 実 習	1			
食 事 摂 取 基 準 論	2			
栄 養 教 育 論 I	2			
栄 養 教 育 論 II	2			
栄 養 教 育 論 III	2			
栄 養 教 育 論 実 習	1			
臨 床 栄 養 学 総 論	2			
臨 床 栄 養 学 各 論 I	2			

授業科目	単位数			摘 要
	必修	選択 必修	選択	
臨 床 栄 養 学 各 論 II	2			
臨 床 栄 養 学 各 論 III	2			
臨 床 栄 養 学 実 習 I	1			
臨 床 栄 養 学 実 習 II	1			
公 衆 栄 養 学 I	2			
公 衆 栄 養 学 II	2			
食 事 調 査 実 習	1			
公 衆 栄 養 学 実 習	1			
給 食 経 営 管 理 論 I	2			
給 食 経 営 管 理 論 II	2			
給 食 経 営 管 理 論 実 習 I	1			
給 食 経 営 管 理 論 実 習 II	1			
総 合 演 習 I	2			
総 合 演 習 II	2			
総 合 演 習 III	2			
特 別 演 習	4			
臨 地 実 習 I	1			
臨 地 実 習 II	1			
臨 地 実 習 III	1			
臨 地 実 習 IV	1			
専 門 セ ミ ナ ー	4			
食 品 デ ザ イ ナ ー 論 I			1	
食 品 デ ザ イ ナ ー 論 II			2	
臨 床 栄 養 療 法 論			1	
臨 床 栄 養 療 法 実 習			1	
食 育 実 践 演 習 I			2	
食 育 実 践 演 習 II			2	
NR・サプリメントアドバイザー演習			1	
医 薬 品 ・ サ プ リ メ ン ト 論			1	
ス ポ ー ツ 栄 養 学			1	
ス ポ ー ツ 栄 養 学 演 習			1	
食 品 微 生 物 学			2	
食 品 官 能 評 価 論			2	
フ ー ド コ ー デ ィ ネ ー ト 論			2	
フ ー ド ス ペ シ ャ リ ス ト 論			2	
食と地域の実践演習(栄養)			2	
I P E (S T E P 1)			2	
I P E (S T E P 2)			1	
I P E (S T E P 3)			1	
卒 業 研 究			8	
卒 業 要 件	専門科目			必修科目を含み 102 単位以上修得すること
栄養学部栄養学科の卒業所要単位数	総合教養科目 28 単位以上、専門科目 102 単位以上、合計で 130 単位以上修得すること。			

栄養学部 栄養学科 教職課程科目

1) 教職課程科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択必修	
学 校 栄 養 指 導 論	4		
教 育 原 理		2	1 科目選択必修
教 育 学 概 論		2	
教 職 概 論		2	1 科目選択必修
教 師 論		2	
教 育 行 政 学		2	1 科目選択必修
教 育 社 会 学		2	
学 校 の 安 全 と 地 域 連 携	1		
学 習 ・ 発 達 論	2		
特 別 支 援 教 育 総 論	1		
カ リ キ ュ ラ ム 論	2		
道 徳 教 育 論	2		
総合的な学習の時間の理論と実践	1		
特 別 活 動 論	2		
教 育 方 法 ・ 技 術 論	2		
生 徒 指 導 論	2		
教 育 相 談	2		
事 前 ・ 事 後 指 導	1		
栄 養 教 育 実 習	1		
教 職 実 践 演 習 (栄 養 教 諭)	2		

2) 関連科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択	
教 職 演 習 I		2	
教 職 演 習 II		2	
教 職 演 習 III		2	
教 師 技 術 演 習		1	

栄養学部 フードデザイン学科 総合教養科目

区 分		授業科目	単位数		摘 要
			必修	選択	
基礎演習科目		基 礎 セ ミ ナ ー	2		必修 2単位
一般教養科目	人文 科学 系列	歴 史 学		2	2単位以上修得すること
		文 学 概 論		2	
		文 学 特 論		2	
		日 本 語 表 現		2	
		哲 学		2	
		生 命 倫 理		2	
		心 理 学 入 門		2	
	社会 科学 系列	法 学 入 門		2	2単位以上修得すること
		日 本 国 憲 法		2	
		経 済 学 入 門		2	
		経 営 と 文 化		2	
		社 会 学 入 門		2	
		異 文 化 コミュニケーション論		2	
		教 育 学		2	
	自然 科学 系列	数 学 の 基 礎		2	必修を含み 11 単位 以上修得すること
		統 計 学 入 門	2		
		生 物 の 化 学		2	
		化 学 I	2		
		化 学 II	2		
		化 学 実 験	1		
		生 物 学 I	2		
		生 物 学 II	2		

区 分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
外国語科目	総 合 英 語 （ 前 期 ）	2		必修を含み4単位 以上修得すること
	総 合 英 語 （ 後 期 ）	2		
	英 会 話 初 級 （ 前 期 ）		2	
	英 会 話 初 級 （ 後 期 ）		2	
	英 語 で 読 む 健 康 科 学		2	
	T O E I C 英 語		2	
	映 像 メ デ ィ ア 英 語		2	
	朝鮮韓国語初級（前期）		2	
	朝鮮韓国語初級（後期）		2	
	朝鮮韓国語中級（前期）		2	
	朝鮮韓国語中級（後期）		2	
健康管理科目	ス ポ ー ツ 理 論		2	2 単位以上修得す ること
	健 康 管 理 と 栄 養 学		2	
	ス ポ ー ツ 実 技		2	
情報処理科目	コ ン ピ ュ ー タ 演 習	2		必修2 単位
	情 報 処 理 応 用 演 習 A		1	
	情 報 処 理 応 用 演 習 B		1	
教養演習科目	学 生 生 活 入 門 I		2	2 単位以上修得す ること
	学 生 生 活 入 門 II		2	
	地 域 協 働 論		2	
キャリア支援科目	キャリアデザインⅠ		2	
	キャリアデザインⅡ		2	
	キャリアデザインⅢ		2	
卒 業 要 件	総 合 教 養 科 目	27 単位以上修得すること		

栄養学部 フードデザイン学科 専門科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択	
社 会 福 祉 学 概 論	2		
公 衆 衛 生 学	2		
環 境 衛 生 学 実 験	1		
解 剖 生 理 学 I	2		
解 剖 生 理 学 II	2		
生 化 学 I	2		
生 化 学 II	2		
生 化 学 実 験	1		
食 品 学 総 論	2		
食 品 学 各 論	2		
食 品 衛 生 学	2		
食 品 加 工 学	2		
食 品 学 実 験 I	1		
食 品 学 実 験 II	1		
食 品 衛 生 学 実 験	1		
食 品 加 工 学 実 験	1		
基 礎 栄 養 学	2		
ラ イ フ ス テ ー ジ 栄 養 学	2		
機 能 栄 養 学	2		
臨 床 栄 養 学	2		
基 礎 栄 養 学 実 験	1		
ラ イ フ ス テ ー ジ 栄 養 学 実 習	1		
機 能 栄 養 学 実 習	1		
栄 養 教 育 論 I	2		
栄 養 教 育 論 II	2		
公 衆 栄 養 学	2		
食 事 調 査 実 習	1		
栄 養 教 育 論 実 習	1		
調 理 学	2		
給 食 管 理 論	2		
調 理 学 実 習	1		
調 理 学 実 験 実 習	1		
給 食 管 理 実 習 I	1		
給 食 管 理 実 習 II	1		
臨 地 実 習	1		
環 境 と 健 康	2		

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択	
食 品 産 業 論	2		
食 生 活 ・ 食 文 化 論	2		
微 生 物 学 概 論	2		
食 資 源 生 産 学	2		
食 品 開 発 論	2		
分 析 化 学	2		
食 品 官 能 評 価 論	2		
食 品 微 生 物 学	2		
食 品 マ ー ケ ッ ト 論	2		
食 品 官 能 評 価 実 習	1		
食 品 製 造 学	2		
食 品 関 連 法 規	2		
専 門 セ ミ ナ ー	4		
卒 業 研 究	8		
フーズコーディネーター論		2	
食 品 物 性 論		2	
フーズスペシャリスト論		2	
食 品 デ ザ イ ナ ー 論		1	
イ ン タ ー ン シ ッ プ		2	
食 品 バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー		2	
NR・サプリメントアドバイザー演習		1	
食 育 専 門 士 特 論		1	
経 営 管 理 論		2	
食 糧 経 済 学		2	
外 書 講 読		2	
食と地域の実践演習（FD）		2	
医 薬 品 ・ サ プ リ メ ン ト 論		1	
I P E （ S T E P 1 ）		2	
I P E （ S T E P 2 ）		1	
I P E （ S T E P 3 ）		1	
卒 業 要 件	専門科目		必修 91 単位を含み 99 単位以上修得すること
栄養学部フードデザイン学科の 卒業所要単位数	総合教養科目 27 単位以上、専門科目 99 単位以上、 合計で 126 単位以上修得すること。		

栄養学部 フードデザイン学科 教職課程科目

1) 教職課程科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択必修	
学 校 栄 養 指 導 論	4		
教 育 原 理		2	1 科目選択必修
教 育 学 概 論		2	
教 職 概 論		2	1 科目選択必修
教 師 論		2	
教 育 行 政 学		2	1 科目選択必修
教 育 社 会 学		2	
学 校 の 安 全 と 地 域 連 携	1		
学 習 ・ 発 達 論	2		
特 別 支 援 教 育 総 論	1		
カ リ キ ュ ラ ム 論	2		
道 徳 教 育 論	2		
総合的な学習の時間の理論と実践	1		
特 別 活 動 論	2		
教 育 方 法 ・ 技 術 論	2		
生 徒 指 導 論	2		
教 育 相 談	2		
事 前 ・ 事 後 指 導	1		
栄 養 教 育 実 習	1		
教 職 実 践 演 習 (栄 養 教 諭)	2		

2) 関連科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択	
教 職 演 習 I		2	
教 職 演 習 II		2	
教 職 演 習 III		2	
教 師 技 術 演 習		1	

心理学部 現代応用心理学科 総合教養科目

区 分		授業科目	単位数		摘 要
			必修	選択	
一般教養科目	人文 科学 系列	歴 史 学		2	4 単位以上修得 すること
		文 学 概 論		2	
		文 学 特 論		2	
		日 本 語 表 現		2	
		哲 学		2	
		生 命 倫 理		2	
	社会 科学 系列	法 学 入 門		2	4 単位以上修得 すること
		日 本 国 憲 法		2	
		経 済 学 入 門		2	
		経 営 と 文 化		2	
		社 会 学 入 門		2	
		異 文 化 コミュニケーション論		2	
		教 育 学		2	
	自然 科学 系列	数 学 の 基 礎		2	2 単位以上習得 すること
		統 計 学 入 門		2	
		生 物 の 化 学		2	
		生 命 科 学		2	
外国語科目		総 合 英 語 1	2		必修を含み 8 単位 以上習得すること
		総 合 英 語 2	2		
		総 合 英 語 3	2		
		総 合 英 語 4	2		
		英 会 話 初 級 （ 前 期 ）		2	
		英 会 話 初 級 （ 後 期 ）		2	
		英 語 で 読 む 健 康 科 学		2	
		T O E I C 英 語		2	
		映 像 メ デ ィ ア 英 語		2	
		朝 鮮 韓 国 語 初 級 （ 前 期 ）		2	
		朝 鮮 韓 国 語 初 級 （ 後 期 ）		2	
		朝 鮮 韓 国 語 中 級 （ 前 期 ）		2	
		朝 鮮 韓 国 語 中 級 （ 後 期 ）		2	

区 分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
外国語科目	日 本 語 日 本 事 情 1		2	外国人留学生及び 帰国生徒等が日本 語科目を習得した 場合、外国語科目の 単位を修得したも のとして単位に含 めることができる。
	日 本 語 日 本 事 情 2		2	
	日 本 語 日 本 事 情 3		2	
	日 本 語 日 本 事 情 4		2	
	日 本 語 日 本 事 情 5		2	
	日 本 語 日 本 事 情 6		2	
	日 本 語 日 本 事 情 7		2	
	日 本 語 日 本 事 情 8		2	
健康管理科目	ス ポ ー ツ 理 論		2	2 単位以上修得す ること
	健 康 管 理 と 栄 養 学		2	
	健 康 ス ポ ー ツ 実 習 1		1	
	健 康 ス ポ ー ツ 実 習 2		1	
情報処理科目	情 報 処 理 演 習 I	2		4 単位必修
	情 報 処 理 演 習 II	2		
	情 報 処 理 応 用 演 習 A		1	自由選択
	情 報 処 理 応 用 演 習 B		1	
教養演習科目	学 生 生 活 入 門 I		2	2 単位以上修得す ること
	学 生 生 活 入 門 II		2	
	地 域 協 働 論		2	
キャリア支援科目	キ ャ リ ア デ ザ イン I		2	2 単位以上習得す ること
	キ ャ リ ア デ ザ イン II		2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン III		2	
短期留学科目	語学研修		8 (最大)	国際交流協定に基づく 留学プログラムに参加 した際に留学先大学に て習得した単位数に応 じて最大8、16 または 32 単位を付与する。
	短期留学（6 ヶ月）		16 (最大)	
	短期留学（12 ヶ月）		32 (最大)	
その他 習得すべき授業科目・単位数		上記のほか、総合教養科目の中から 2 単位以上習得すること		
卒 業 要 件	総 合 教 養 科 目	30 単位以上修得すること		

心理学部 現代応用心理学科 専門科目

区分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
基礎セミナー 科目	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 1	2		全て必修 8 単位
	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 2	2		
	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 3	2		
	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 4	2		
基礎科目	心 理 学 概 論 1	2		全て必修 24 単位
	心 理 学 概 論 2	2		
	心理学基礎実験実習1 (心理学実験1)	2		
	心理学基礎実験実習2 (心理学実験2)	2		
	心 理 学 統 計 法 1	2		
	心 理 学 統 計 法 2	2		
	心理学研究調査法 (心理学研究法1)	2		
	心理学研究実験法 (心理学研究法2)	2		
	心理学研究観察法・面接法 (心理学研究法3)	2		
	健康・スポーツ心理学概論	2		
	臨 床 心 理 学 概 論	2		
	社 会 心 理 学 概 論	2		
専門セミナー 科目	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 1	2		全て必修 8 単位
	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 2	2		
	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 3	2		
	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 4	2		
基礎心理学 領域	乳幼児心理学 (発達心理学1)		2	46 単位以上習得すること
	青年心理学 (発達心理学2)		2	
	高齢者心理学 (発達心理学3)		2	
	学 習 ・ 言 語 心 理 学		2	
	知 覚 ・ 認 知 心 理 学		2	
臨床心理学 領域	心 理 的 ア セ ス メ ン ト 1		2	
	心 理 的 ア セ ス メ ン ト 2		2	
	心 理 学 的 支 援 法		2	
	心 理 ・ 表 現 療 法 1		2	
	心 理 ・ 表 現 療 法 2		2	
健康・スポー ツ 心理学領域	健 康 ・ 医 療 心 理 学		2	
	健 康 教 育 論		2	
	健康心理カウンセリング		2	
	コ ー チ ン グ 心 理 学		2	
	メンタルトレーニング論		2	

区分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
ビジネス 心理学領域	人間関係論（社会・集団・家族心理学1）		2	
	産 業 ・ 組 織 心 理 学		2	
	消 費 行 動 の 心 理 学		2	
	マーケティングと心理学		2	
	ヒューマンファクターとデザインの心理学		2	
犯罪心理学 領域	犯 罪 心 理 学		2	
	司 法 ・ 犯 罪 心 理 学		2	
	プ ロ フ ァ イ リ ン グ		2	
	社 会 病 理 学		2	
	犯罪心理アセスメント		2	
応用科目	公 認 心 理 師 の 職 責		2	
	神 経 ・ 生 理 心 理 学		2	
	障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学		2	
	福 祉 心 理 学		2	
	教 育 ・ 学 校 心 理 学		2	
	関 係 行 政 論		2	
	人体の構造と機能及び疾病		2	
	精神医学概論（精神疾患とその治療）		2	
	集団心理学（社会・集団・家族心理学2）		2	
	家族心理学（社会・集団・家族心理学3）		2	
	感 情 ・ 人 格 心 理 学		2	
	比 較 心 理 学		2	
	心 理 学 統 計 法 3		2	
	心 理 演 習		2	
	心 理 実 習		2	
	社 会 調 査 法 1		2	
	社 会 調 査 法 2		2	
	社 会 調 査 演 習 1		2	
	社 会 調 査 演 習 2		2	
多職種・専門 職連携	専門職種の理解（ステップ1）		2	
	多職種・専門職連携の理解（ステップ2）		1	
	多職種・専門職連携事例検討演習（ステップ3）		1	
インターンシップ	インターンシップ（心理学部）		2	
卒業研究	地 域 課 題 型 卒 業 研 究	8		2つの卒業研究から いずれか1つの選択必修
	自 由 課 題 型 卒 業 研 究	8		
卒業要件		専門科目		必修 52 単位を含み 94 単位以上習得すること
心理学部現代応用心理学科の卒業所要単位数		総合教養科目 30 谷以上、専門科目 94 単位 以上。 合計で 124 単位以上習得すること		

別表第二

教職課程の設置により開設する授業科目

授業科目	単位数
学校栄養指導論	4
教育原理	2
教育学概論	2
教職概論	2
教師論	2
教育行政学	2
教育社会学	2
学校の安全と地域連携	1
学習・発達論	2
特別支援教育総論	1
カリキュラム論	2
道徳教育論	2
総合的な学習の時間の理論と実践	1
特別活動論	2
教育方法・技術論	2
生徒指導論	2
教育相談	2
事前・事後指導	1
栄養教育実習	1
教職実践演習（栄養教諭）	2

別表第三

公認心理師受験資格に係る授業科目

科目名	単位数	備 考
公 認 心 理 師 の 職 責	2	
心 理 学 概 論 1	2	
心 理 学 概 論 2	2	
臨 床 心 理 学 概 論	2	
心理学研究調査法（心理学研究法 1）	2	
心理学研究調査法（心理学研究法 2）	2	
心理学研究観察法・面接法（心理学研究 3）	2	
心 理 学 統 計 法 1	2	
心 理 学 統 計 法 2	2	
心 理 学 統 計 法 3	2	
心理学基礎実験実習 1（心理学実験 1）	2	
心理学基礎実験実習 2（心理学実験 2）	2	
知 覚 ・ 認 知 心 理 学	2	
学 習 ・ 言 語 心 理 学	2	
感 情 ・ 人 格 心 理 学	2	
神 経 ・ 生 理 心 理 学	2	
人間関係論（社会・集団・家族心理学 1）	2	
集団心理学（社会・集団・家族心理学 2）	2	
家族心理学（社会・集団・家族心理学 3）	2	
乳幼児心理学（発達心理学 1）	2	
青年心理学（発達心理学 2）	2	
高齢者心理学（発達心理学 3）	2	
障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学	2	
心 理 的 ア セ ス メ ン ト 1	2	
心 理 学 的 支 援 法	2	
健 康 ・ 医 療 心 理 学	2	
福 祉 心 理 学	2	
教 育 ・ 学 校 心 理 学	2	
司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	2	
産 業 ・ 組 織 心 理 学	2	
人体の構造と機能及び疾病	2	
精神医学概論（精神疾患とその治療）	2	
関 係 行 政 論	2	

科目名	単位数	備 考
心理演習	2	公認心理師に必要とされる知識及び技能の基本的な水準の修得を目的とし、次の（ア）から（オ）までに掲げる事項について、具体的な場面を想定した役割演技（ロールプレイング）を行い、かつ、事例検討で取り上げる。 （ア）心理に関する支援を要する者等に関する以下の知識及び技能の修得 （１）コミュニケーション （２）心理検査 （３）心理面接 （４）地域支援 等 （イ）心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握及び支援計画の作成 （ウ）心理に関する支援を要する者の現実生活を視野に入れたチームアプローチ （エ）多職種連携及び地域連携 （オ）公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解
心理実習	2	本科目は、長期休暇期間や正課時間割外の時間を含めた 80 時間以上の履修をもって単位修得を認めるものとする。 ①実習生が、次の（ア）から（ウ）までに掲げる事項について、主要 5 分野の施設（具体的な施設については「公認心理師法施行規則第三条第三項の規定に基づき、文部科学大臣及び厚生労働大臣が別に定める施設」（平成 29 年文部科学省・厚生労働省告示第 5 号）のとおり。）において、見学等による実習を行いながら、当該施設の実習指導者又は実習担当教員による指導を受ける。 ②実習担当教員が、実習生の実習状況について把握し、次の（ア）から（ウ）までに掲げる事項について基本的な水準の修得ができるように、実習生及び実習指導者との連絡調整を密に行う。 （ア）心理に関する支援を要する者へのチームアプローチ （イ）多職種連携及び地域連携 （ウ）公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解